

定義

Ⅱ 定義

1 広義のひきこもり群（本人票）

今回の調査では、社会的自立に至っているかどうかに着目して、以下のように定義する。

「Q19 ふだんどのくらい外出しますか。」について、下記の5～8に当てはまる者

5. 趣味の用事のみだけ外出する
6. 近所のコンビニなどには出かける
7. 自室からは出るが、家からは出ない
8. 自室からほとんど出ない

かつ

「Q20 現在の状態となつてどのくらい経ちますか。」について、6か月以上と回答した者

であつて、次の3種類のいずれにも該当しない者。

①

「Q23 現在の状態になつたきっかけは何ですか。」で、「病気（病名： ）」を選択し、身体的病気の病名を記入した者（注1）

②

「Q23 現在の状態になつたきっかけは何ですか。」で、

- ① 「妊娠した」を選択した者、
- ② 「介護・看護を担うことになつた」を選択した者
- ③ 「その他（ ）」を選択し、（ ）に出産・育児をしている旨を記入した者

「Q12 あなたの現在の就労・就学等の状況についてお答えください。」で、「専業主婦・主夫」又は「家事手伝い」と回答した者

又は

「Q17 ふだんご自宅にいるときに、よくしていることすべてに○をつけてください。」で、「家事をする」、「育児をする」又は「介護・看護をする」と回答した者

のいずれかで、かつ、

「Q22 最近6ヶ月間に家族以外の人と会話をしましたか。」で、「よく会話をした」又は「ときどき会話をした」を選択した者

③

「Q 2 3 現在の状態になったきっかけは何ですか。」で、「その他（ ）」を選択し、 （ ）に自宅で仕事をしている旨を記入した者
「Q 1 2 あなたの現在の就労・就学等の状況についてお答えください。」で、「勤めて いる」又は「自営業・自由業」と回答した者
又は
「Q 1 7 ふだんご自宅にいるときに、よくしていることすべてに○をつけてください。」 で、「仕事をする」と回答した者

(注2)

該当者の人数は 47 人（有効回収数に占める割合 1.45%）。

このうち、Q 1 9で6、7又は8に該当する者を「狭義のひきこもり」と、Q 1 9で5に該当する者を「準ひきこもり」とし、「狭義のひきこもり」と「準ひきこもり」の合計を「広義のひきこもり」とする。

なお、今回の調査から、家族以外の人との会話の状況等を考慮し、ひきこもりに該当するかどうかを判断することとしたQ 1 2、Q 1 7、Q 2 3で、「専業主婦・主夫」、「家事手伝い」、「家事をする、育児をする」等を記入した者での該当者は、47人中11人であった。

(注1) 「Q 2 3 現在の状態になったきっかけは何ですか。」で、「その他（ ）」を選択し、外出が困難となる身体的理由を記入した者等についても、「病気（病名： ）」を選択し、身体的病気の病名を記入した者と同様に判断した。

(注2) 広義のひきこもり群の者の中には、上記③の該当者も含まれているが、回答状況や自由記述等の内容をふまえて判断した。

総務省「人口推計」（2018年）によれば、40～64歳人口は4,235万人なので、広義のひきこもりの推計数は下記の計算より61.3万人となる。

	〔該当人数（人）〕	〔有効回収数に占める割合（％）〕	〔全国の推計数（万人）〕	
ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	19	0.58	24.8	準ひきこもり 24.8万人
ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	21	0.65	27.4	
自室からは出るが、家からは出ない	5	0.15	6.5	狭義のひきこもり 36.5万人
自室からほとんど出ない	2	0.06	2.6	
計	47	1.45	61.3	広義のひきこもり 61.3万人

(注3)

(注3) 単位未満は四捨五入してあるため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。

また、広義のひきこもりの出現率の標本誤差は±0.58%（信頼度95%）であった。

なお、広義のひきこもり群に該当する者でQ23で統合失調症と回答した者はいなかった。

2 過去に広義のひきこもり群であったと思われる人の群（本人票）

今回の調査では、以下のように定義する。

本人票「Q30 あなたは今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。」について、下記の1～4に当てはまる者

1. 趣味の用事の時だけ外出する
2. 近所のコンビニなどには出かける
3. 自室からは出るが、家からは出ない
4. 自室からほとんど出ない

であって、

本人票「Q33 その状態になったきっかけは何でしたか。」で、「病気（病名： ）」を選択し、身体的病気の病名を記入した者及び「その他（ ）」を選択し、（ ）に自宅で仕事をしている旨を記入した者（注4）

又は、

本人票「Q30 あなたは今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。」について、下記の1に当てはまる者であって、

1. 趣味の用事の時だけ外出する

かつ

同居者票「Q18 対象者の方は今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。」について、下記の5に当てはまる者

5. 1～4のような状態（注5）に6か月以上連続してなったことはない

を除いたもの。

該当者の人数は 134人。

(注4) 「Q33 その状態になったきっかけは何でしたか。」で、「その他（ ）」を選択し、外出が困難となる身体的理由を記入した者等についても、「病気（病名： ）」を選択し、身体的病気の病名を記入した者と同様に判断した。

(注5) 「1～4のような状態」は以下のとおり。

1. 趣味の用事の時だけ外出する
2. 近所のコンビニなどには出かける
3. 自室からは出るが、家からは出ない
4. 自室からほとんど出ない